

福祉だより

第78号

令和3年12月31日発行

社会福祉法人 泊村社会福祉協議会



心も身体もリフレッシュ!

老人クラブ連合会事業「健康増進ウォーキング事業」



令和3年10月13日(水)に老人クラブ連合会事業「健康増進ウォーキング事業」を開催し、会員等24名が出席されました。地域包括支援センターにもご協力いただき、ウォーキングに使用する器具説明や新型コロナウイルス感染の注意喚起の説明を受けながら、ウォーキング(泊神社仏閣観光コース)を行い、会員同士の交流を楽しまれる姿や村内風景の変化に懐かしまれる姿が見られました。参加した会員から「普段、家にいることが多いのでいい運動になりました」「野外活動が新鮮で楽しかったです」など充実した時間を過ごしました!

●社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村500番地の2
TEL 0135-75-3761 FAX 0135-75-3763
メールアドレス tomari-syakyo@ak.wakwak.com
ホームページ <http://www.tomarimura-syakyou.or.jp>

●泊村社会福祉協議会 訪問介護事業所

TEL 0135-75-3010 FAX 0135-75-3763

●泊村在宅老人デイサービスセンター

TEL 0135-75-3363 FAX 0135-75-3763

泊中学校ワークキャンプを開催しました

令和3年度

車いす体験を実施しました!

令和3年11月10日(水)に車いす体験・認知症サポーター養成講座を開催いたしました。始めに泊社協から車いす体験を実施し、生徒同士が二人一組のペアを組み、利用者・介助者役に分かれて車いす操作について学びました。生徒からの感想は「車いすを押す速さや利用者の座り心地など利用者に合わせて動かすのが大変でした」「車いすを段差に上げてから、キャスターを浮かせて動かすのが難しかったです」などの感想が寄せられました。



認知症サポーター講座を受講しました!



地域包括支援センター 「認知症サポーター養成講座」

地域包括支援センターから「認知症サポーター養成講座」を開催しました。「認知症とは?」「認知症になったら?」「認知症の人との接し方」など認知症に関わる内容について説明を受けました。講座の中では、実際に体を動かして認知症を予防する運動「コグニサイズ」や認知症と物忘れの違いの寸劇を生徒にも参加いただき披露いたしました。生徒の感想では「認知症の人との話すときは、相手に合わせたり、はっきりした話し方で話すのを心がける」「自尊心を傷つけないように接し、優しくしたいと思います」などの感想が寄せられました。



認知症寸劇を披露しました!



コグニサイズ♪

リズムに乗って!

団 体 報 告

老人クラブ連合会

令和3年10月7日(木)に後志地区老人クラブ連合会主催のパークゴルフ大会に参加いたしました。泊村からは会員6名が大会に参加し、各後志地区の老人クラブ会員と交流をしながら、順位を競い合いました。

参加した会員は、「来年もぜひ参加したい」「賞に入れるように頑張ります」等の声が聞かれました。

みなさんお疲れ様でした!!!



秋山 祐子さん



桑原 誠さん



日常生活自立支援事業のご案内

高齢者や障がいのある方々が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるように、福祉サービスの利用などに関わる相談やお手伝い(援助)をし、その生活を支援します。



援助内容

福祉サービスの利用援助

福祉サービスを安心してご利用できるようにお手伝いします。



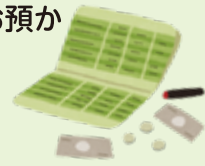
金銭管理サービス

毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。



書類等預かりサービス

大切な印鑑や証書などを安全な場所でお預かりします。



〈対象となる方〉

認知症の高齢者や、知的障がい者、精神障がい者などで判断能力が十分でないため、日常生活での福祉サービスのご利用や金銭管理などがうまく出来ない方々が対象となります。

相談の具体的な例

- お金の出し入れなど、日常的な金銭の管理に不安がある。
- 自分の知らないうちに預貯金が引き出されたり、年金が勝手に使われている。
- 最近物忘れが多くて、通帳やハンコをちゃんとしたか不安。
- 介護保険関係の書類がたくさんくるけど、どう手続きしたらかわからない。

このようなことでお困りの方は、泊村社会福祉協議会にご相談ください。



新年のご挨拶



社会福祉法人
泊村社会福祉協議会
会長 檜垣 馨



村民の皆様、明けましておめでとうございます。令和4年の新春を健やかに迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染はやっと下火に抑え込みながらも、4年目の年明けとなってしまいました。コロナはデルタ株やオミクロン株と型を変え、したたかに拡散して人間社会に挑んできています。人間は医学という英知で「ワクチンを開発」し、昔から伝わっている感染症対策の知恵「うがい・手洗い・マスクの着用と三密の回避」の取り組みによって克服して行こうとしています。このコロナ渦は、人と人との繋がりを切り離すという病であると言えます。隣人だけではなく、親子の仲も引き裂き、運動会や遠足、地域の祭典を含むイベントの中止等です。

今年は、寅年。人間の英知と知恵でコロナを抑え込み、夜明けの時刻を表す「寅の刻」にふさわしい希望のもてる明るい年になることを祈って、新年の挨拶とさせていただきます。

職員の動き

NEW MEMBER

泊村社会福祉協議会に2名の職員が入社しました。
よろしくお願いいたします。

泊村社会福祉協議会

よろしく
お願いします



新規
採用



所属：法人運営部

本多 秀行
(ほんだ ひでゆき)

快適なサービスをお届けできるよう精進してまいります。宜しくお願いいたします。

新規
採用



所属：法人運営部

長田 朋枝
(おさだ ともえ)

ふるさとで仕事できることをうれしく思います。宜しくお願い致します。

泊村在宅老人デイサービスセンター

退職

介護職員 中村 都 (9月30日付)



この広報誌は共同募金の配分金を用いて発行しております。